

株式会社ダイフク
第106回 定時株主総会

2022年6月24日

第106回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、当社第106回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、極力、ご来場をお控え頂き、書面またはインターネット等により事前の議決権行使をいただきますようお願い申し上げます。事前行使の場合には、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討くださいますようお願い申し上げます。後述のご案内に従って2022年6月23日(木曜日)午後5時までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。なお当日の様子は、インターネットによるライブ配信でもご覧いただけます(詳細別紙)。

敬 具

記

① 日 時 2022年6月24日(金曜日) 午前10時(受付時間:午前9時)

② 場 所 大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号 当社本社内

(末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください)

③ 株主総会の
目的事項 報告事項 1. 第106期(2021年4月1日から2022年3月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第106期(2021年4月1日から2022年3月31日まで) 計算書類報告の件

決議事項 第1号議案 定款一部変更の件
第2号議案 取締役9名選任の件
第3号議案 監査役2名選任の件

その他本招集ご通知に関する事項

本招集ご通知に際して提供すべき書類のうち、「連結計算書類の連結株主資本等変動計算書、連結注記表」および「計算書類の株主資本等変動計算書、個別注記表」につきましては、当社ホームページ(<https://www.daifuku.com/jp/ir/stock/shareholders/>)に掲載しておりますので、法令および定款第16条の定めに基づき、報告事項に関する添付書類には記載しておりません。

以 上

株主総会参考書類ならびに事業報告、連結計算書類および計算書類の内容について、株主総会の前日までに修正すべき事情が生じた場合には、インターネット上の当社ホームページ(<https://www.daifuku.com/jp/>)に掲載させていただきます。

監査役会 監査結果のご報告

常勤監査役 木村 義久

ご報告事項

招集ご通知 23～59ページ

経済動向

- 新型コロナウイルス感染症による停滞からの回復
- 原材料・エネルギー価格の高騰
一部地域における人件費の上昇
部材の調達難による生産の遅延 等
先行き不透明な状況が続く

連結実績

受注高

旺盛な設備投資意欲に支えられる

国内：一般製造業・流通業向けシステム

アジア：半導体・液晶生産ライン向けシステム

売上高

豊富な前期末受注残高をベースに前期を上回る

連結実績

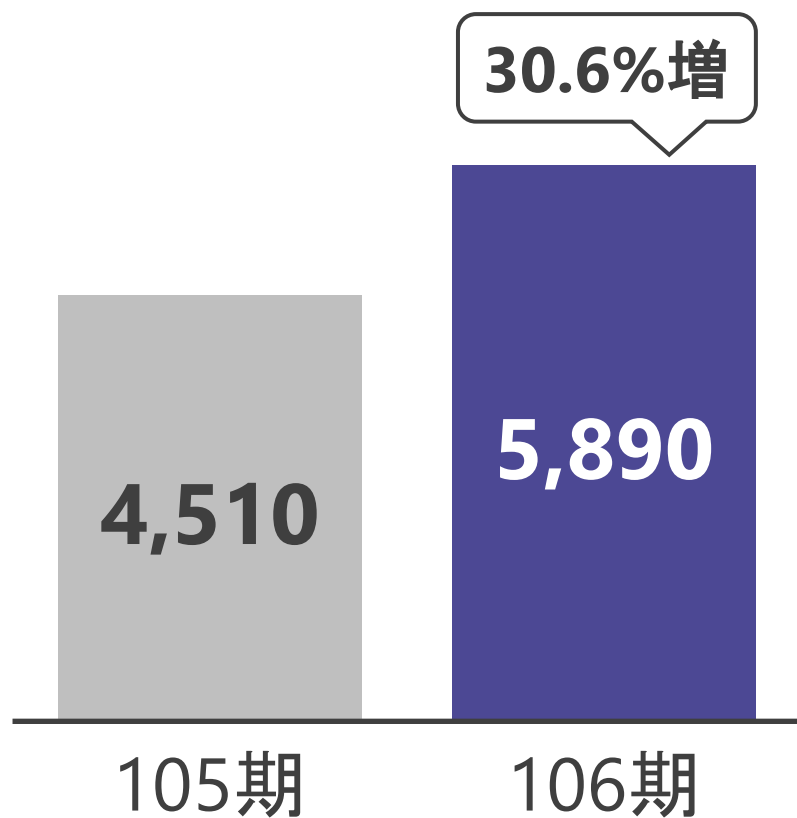
利益

海外：自動車生産ライン向けシステムの大型案件で
追加コストを計上

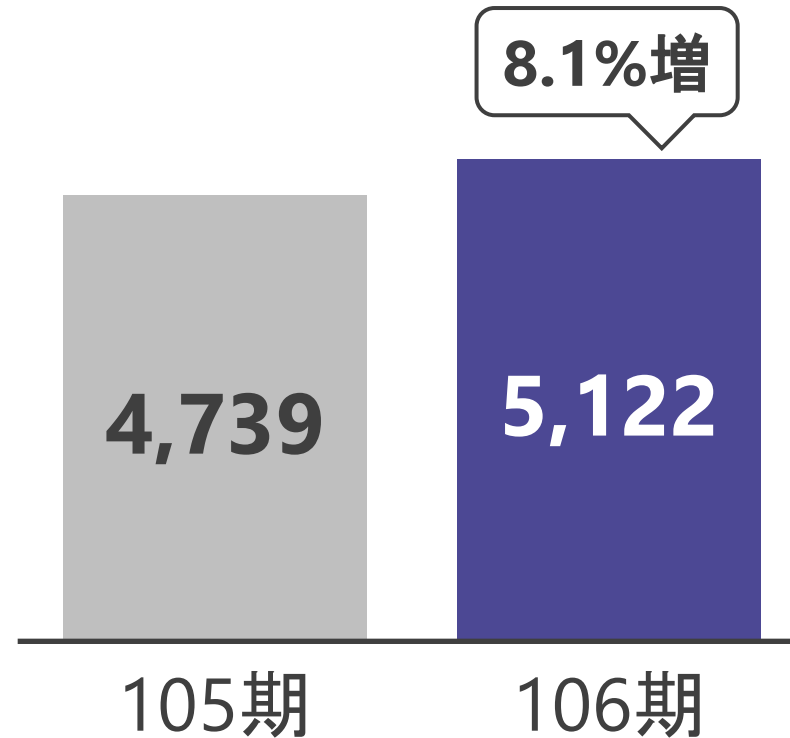
国内：一般製造業・流通業向けシステムがけん引

連結実績 (億円)

受注高

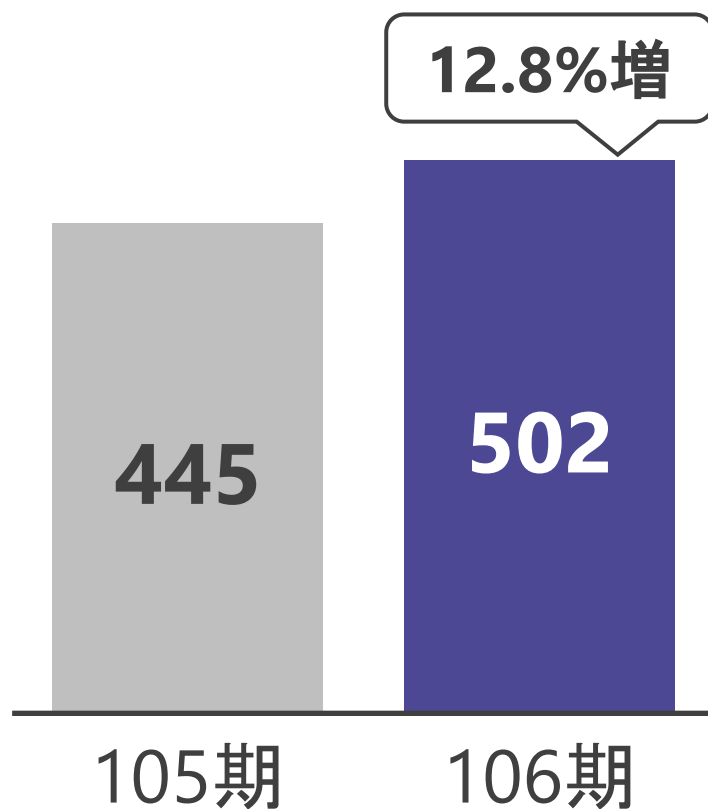


売上高

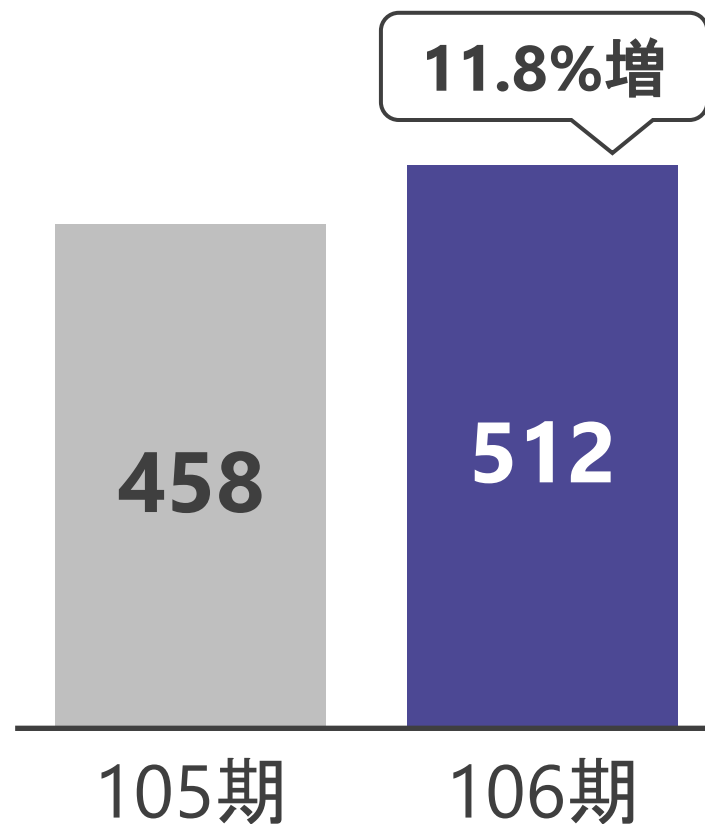


連結実績 (億円)

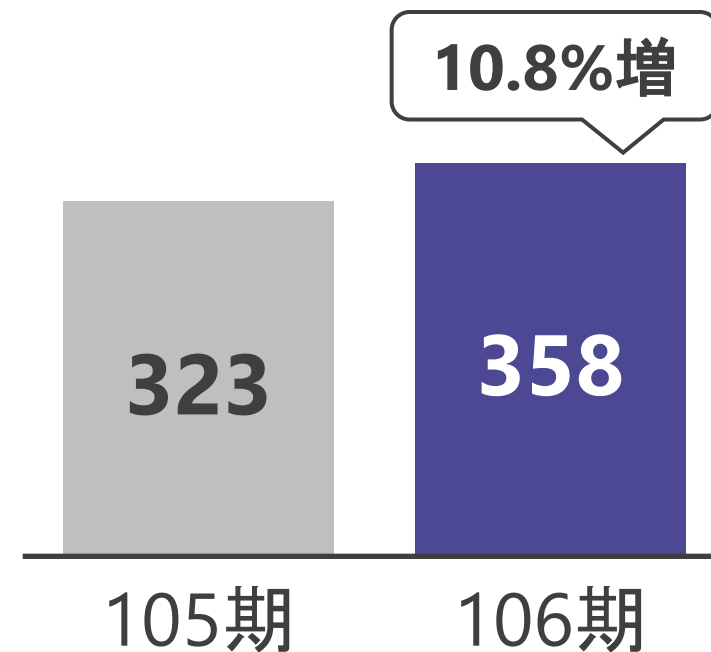
営業利益



経常利益

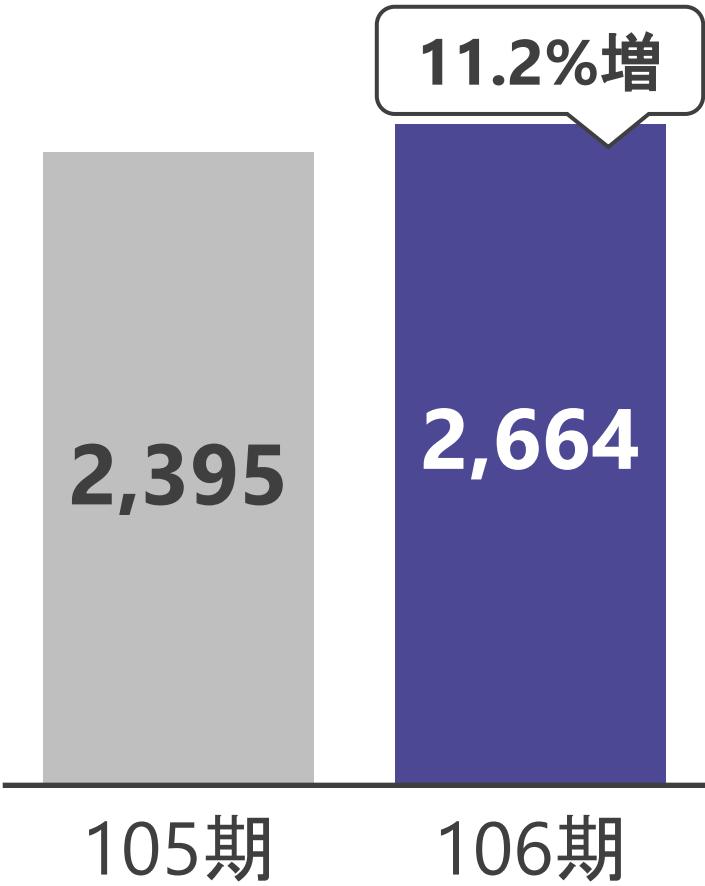


親会社株主に 帰属する当期純利益

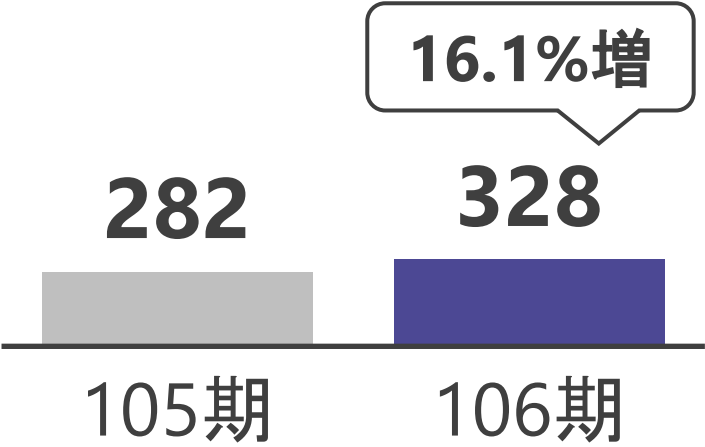


単体業績 (億円)

売上高

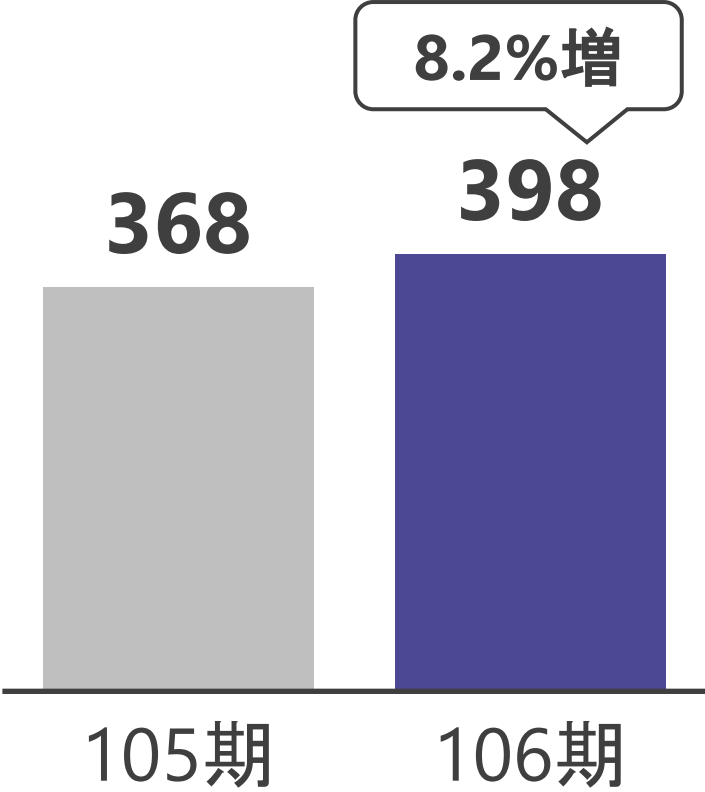


営業利益

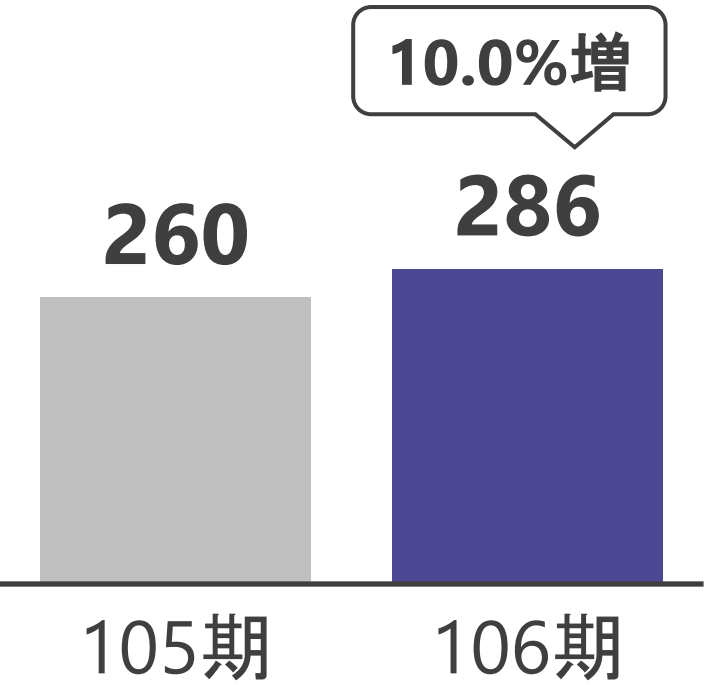


単体業績(億円)

經常利益



当期純利益



対応すべき課題について

招集ご通知 28～31ページ

経営理念の改定

「モノを動かし、心を動かす。」

ダイフクは、マテリアルハンドリングを核とする「モノを動かす技術」で、心豊かに生きられる社会を創造します。

私たちは、

1. 人と環境への負荷を最小化し、人権の尊重と責任あるものづくりを実践することで、持続可能な社会の実現に貢献します。
2. 世界のお客さまと誠実に向き合い、革新的技術と最適最良のソリューションでスマート・ロジスティクスを実現します。
3. 多様性を尊重する自由闊達な企業風土のもと、一人ひとりが変革に挑戦します。同時に、経営基盤を強化し透明性の高いグローバル経営を行います。

2022年3月期

- グループ競争力をさらに強化するための
「事業間連携」
- 「ダイフクDX元年」と位置付け
グループ全体のデジタル化を推進
- 一部の事業で追加コストが発生
管理面の課題が残る

持続可能な社会の実現に向けて

「サステナビリティ」

「コンプライアンス」

「ガバナンス」

「安全」

重要な課題と捉えています

決議事項

第1号議案 定款一部変更の件

決議事項

第2号議案 取締役9名選任の件

再任候補

下代	博	小澤	義昭
本田	修一	酒井	峰夫
佐藤	誠治	加藤	格
林	智亮	金子	圭子
信田	浩志		

決議事項

第3号議案 監査役2名選任の件

新任候補

齊藤 司

再任候補

宮島 司

質疑応答

第1号議案

定款一部変更の件

第2号議案

取締役9名選任の件

第3号議案

監査役2名選任の件

新任監査役

齊藤 司



ご出席ありがとうございました

これからもご指導ご鞭撻のほど

宜しくお願い申し上げます

DAIFUKU

Automation that Inspires

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。